

<人権教育にかかわる年間指導計画>

2年

**【基本的な考え方】**  
 ○子ども一人一人が学校生活を楽しく送ることができるよう、教師や子供同士の人間関係の育成を重視した指導を展開する。



**【年間指導計画作成のための方針】**  
 ○教師と児童の信頼関係を築くとともに、全教育活動において自分の大切さを実感できるように一人一人のよさを認めることを重視した指導を展開する。  
 ○人権課題「子ども」「高齢者」「身近な人」を中心に進めていく

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
学級経営	友達のよかったところを朝の会・帰りの会で発表する。					友だち同士のよいところをお互いに紹介しあう。				他の人の大切さを認めることを中心にした指導			
各教科	「学校案内」 (生活科・「1年生」)					「ふれあい給食」 (生活科・「高齢者」)				「6年生を祝う」 (生活科・「6年生」)			
										「手紙を書こう」 (国語・「身近な人」)			
道徳	「知らない人にも」 (親切)					「みほちゃんとなりのせきのますだくん」 (友情)		「およげないりすさん」 (友情・信頼)			「きゅう食当番」 (思いやり)		
特別活動		全校遠足 花の寄せ植え											
学校行事等	入学式		離任式				運動会		展覧会		6年生を祝う会	卒業式	
保護者・地域との連携	＜保護者会＞ 人権教育について説明					わくわくフェスタ ＜道徳地区公開講座＞ 地域と共に考える							